

## 七夕の短冊に願いを込めて

1年生が作成した七夕の笹飾りを全校の子どもたちにも開放してくれて、素敵な笹飾りが完成しました。

飾られている短冊を見ると「〇〇になれるように」などの子どもらしい夢を書いた短冊や「コロナがはやくなくなりますように」「ウクライナのせんそうがはやくおわりますように」など、子どもなりに健康や平和、幸せを願う短冊も見られました。天っ子の思いや願いを知ることできたとてもよい取組となりました。

日本の季節や伝統を感じる行事の大切さを感じました。



## 子どもたちの思い、ウクライナへ届け！

2月から続くロシアからの侵攻により困難を極めているウクライナの方々に思いを寄せ、児童会役員が募金活動を行いました。

児童会の呼びかけに多くの子どもたちが協力し、24,838円の募金が集まり、日本赤十字社の方へと手渡されました。保護者の皆様にもご理解とご協力をいただいたことに感謝申し上げます。この募金活動が平和や命の尊さ、大切さに目を向けるきっかけになるとよいと思っています。

## 幼・保と小学校のよりよい連携を目指して！！

7月11日(月)に北海道教育委員会教育委員の川端絵美様をはじめ、多数のお客様をお迎えして今年度2回目となる「幼保小連携会議」を行いました。ここ数年、統合やコロナ禍で以前のような幼保小の交流が難しい状況にありました。今後は少しずつやれるところから交流を再開し、小学校に入学してくる子どもたちが安心して小学校生活をおくれるよう、連携・交流を深めていきたいと考えています。

この日は1年生の国語の授業を見学してもらいました。入学から3か月経ち、落ち着いて学習に向かう子どもたちの様子を見て成長を感じている幼稚園・保育所の先生もおられました。



## 少しずつ・できるところから～PTA活動

コロナ禍で活動を控えていたPTA活動ですが、今年度は活動の幅を広げ、より多くのことができるようにと、会長様をはじめ、役員の皆様に積極的に取り組んでいただいております。今月に入り文化交流委員会・読み聞かせボランティアの皆さんによる「朝の読み聞かせ」や役員会と生活安全委員会による通学路の安全パトロールを兼ねた「近所の公園に集まろう！」も行われました。

感染状況を見ながらではありますが今後少しずつ取組を広げていく予定です。



### 【確認と連絡】

○一時は落ち着きを見せていた新型コロナウイルス感染症ですが、夏休みを目前にして「第7波の到来」と言われるほど感染状況が悪化しております。長期休業中は家族での旅行や友達と遊ぶ機会も多くなると思います。必要に応じてマスクの着用や手洗い・消毒、密を避ける等の感染対策をしっかりと行うよう、ご家庭の指導をお願いいたします。これまでの子どもの感染例では「マスクをしないで室内で密になって遊ぶ」が圧倒的に多いです。熱中症にも気を付けながら…ですが、コロナウイルス感染に気を付けて楽しい夏休みを過ごしてもらいたいと思います。

【お願い】 お子さんが「感染者」または「濃厚接触者」となった場合は、学校(教頭)にご連絡願います。

○8月11日(木)～16日(火)は室蘭市内全ての小中学校が学校閉庁日となっております。これに伴い、市内小中学校では、この間のお電話や来校者の対応等の業務は行わないこととなりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、学校閉庁日当日の緊急連絡等は、室蘭市役所[代表]:22-1111までお願いいたします。

☆明日から夏休み。事故(交通事故・自転車の乗り方)やけが、コロナに気を付けて、長期休業でしか味わうことのできない学びや体験をお子さんにさせてあげてください。1学期の天神小の取組について、ご理解とご協力をいただいた地域・保護者の皆様に感謝申し上げます。

※学校のホームページの更新を開始しています。「毎日のブログ」や「校長の扉」などコンテンツも充実してきましたので閲覧してみてください。